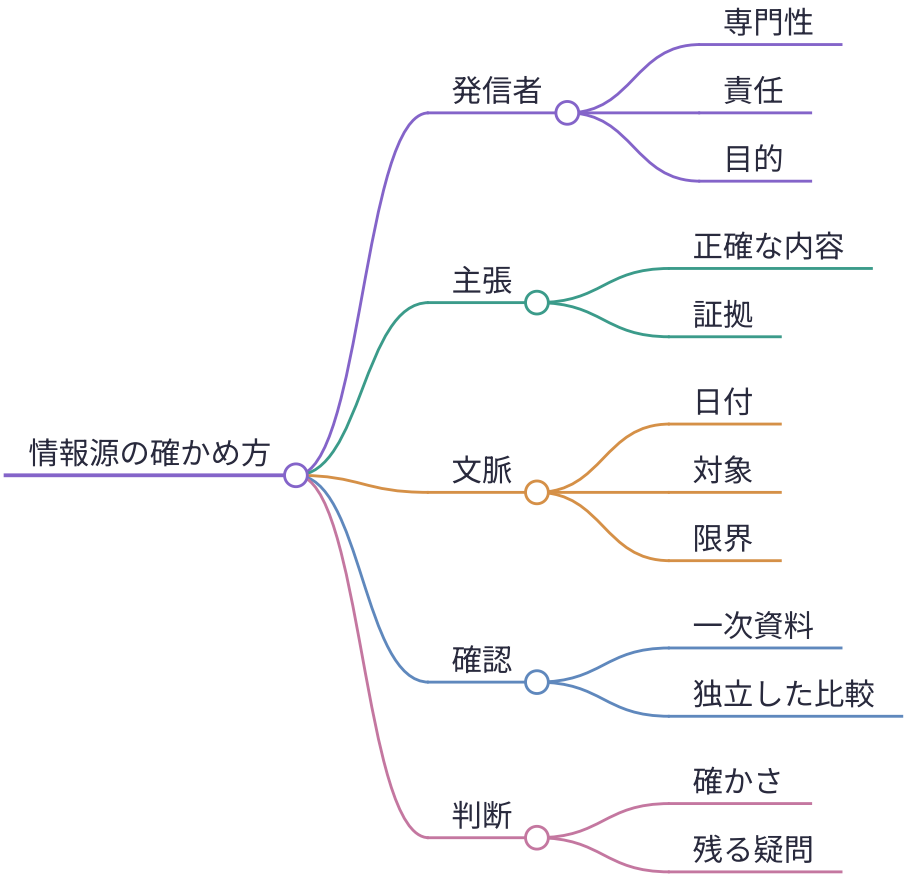
情報源の確かめ方

発信者・主張・根拠を一緒に調べます。



枝を一つずつ読み、細部を隠して自分の言葉で説明してみましょう。

内容を理解する

誰が何のために発信し、何を主張し、どの証拠に基づくか確認します。研究、ニュース、意見文では役割が異なります。日付と文脈を確認し、独立した資料と比較します。元の資料までたどると、伝言で変わった部分を見つけられます。

マップの構成

主張から始め、証拠の出どころへ進みます。

> **ここに注意**
> 同じ記事を転載した多くのサイトは、独立した複数の確認とは限りません。

自分で考えてみよう

ネット上の主張を一つ選び、元の資料と独立した確認先を二つ探しましょう。

考えてみよう：二つの問い

元の資料を探す理由は？

実際に調べたことや主張した範囲を確認できます。

転載サイトは独立した情報源ですか？

違うページに見えても、元の情報が同じ場合があります。

参考資料

UNESCO・Media and information literacy
https://www.unesco.org/en/media-information-literacy

Studera.aiが作成した学習用の作例です。studera.ai/ja/gakushu-shiryo/mindmap-rei でマップを活用できます。